俳句

七月二十一日　境町文化協会俳句部

兼題「浴衣・噴水・暑気払」他当季雑詠

暑気払い 氷浮べて 冷奴　ちから

※連日、猛暑日が続いている。熱中症による年寄り・子供の悲報が跡を絶たない。そんな時、元気回復の為の慣習となっているのが「暑気払」。飲み過ぎ・食べ過ぎは逆効果だが、昔ながらの漢方・薬膳・健康食品などは、今もなお、人々の健康管理に活かされている。

噴水や 飛沫の行方 風次第　省三

※大空に向かい、一直線に勢いよく噴き上がる噴水。風によっては前後左右に揺れ、子等の完成を誘う。頂に達した水は、飛沫と化して四方八方へと散っては消えてゆく・・・。風の吹く儘・気の向く儘、噴水は、いつも私たちを慰め、励まし、癒して呉れる。

恒例の旧交深む 暑気払い　譲一
席題の 座を移したり 暑気払い　信子
暑気払い サプリメントの 常備薬　久子
パレードや 母の形見の 浴衣着て　幸子
藍浴衣 母の齢を 越へし今　きみ代
初浴衣 仕度急かせる 触れ太鼓　光夫
旅浴衣 草津湯けむり 湯もみ唄　正映
飲めや呑め 議論も熱し 暑気払い　仁
色褪すも 折り目美し 母浴衣　香こ
噴水の 広場の前で 待ち合わせ　きよ乃
湯の街の 通り行き交う 宿浴衣　雄節
孫いとし 浴衣の似合う 娘となりて　みよ子
旅立ちに 吾仕立しの 浴衣着せ　まこ
噴水に 光の乱舞 夕日落ち　すみ子
一寸でも 暑さ凌ぐか 噴水で　登
噴水の 飛べぬ丹頂鶴 天空仰ぐ　慶子

短歌

境短歌会　山鳩

大雨に 近畿地方は 荒れはてど 我がふるさとの 利根も濁りぬ　飯田　俊子
風吹きて 緑葉舞いては 夏の午後 蒼い空には 薄雲ひきて　松岡　美智子
梅雨明けて 俄に夏の 暑さ来ぬ 太陽に映える さるすべりの花　本島　いと子
久しぶり 学友よりの 便りあり わが人生の 宝物なり　五月女　三枝子
大雨に 友の安否を 気遣えば なつかしき声 無事を安堵す　鈴木　喜与子
玄関の 前に咲きたる 紅ばらが 梅雨に打たれて くずれ散り行く　桜井　レイ
短ざくに 願いをこめて笹竹に 久々に吊るす 七夕まつり　斉藤　敬子
歌友の 誘いを受けて 公民館 真夏の日陽し ギラギラ受けて　川村　米子
モロヘイヤの 葉陰に咲ける 黄の小花 名は知らねども 心ひかれる　風間　リヨ子
梅干しの 酢漬けのビンを 揺らし混ぜ 孫とながめる 祭り提灯　川上　ヒサ
つゆ空も 小雨のうちに 初夏となり 猛暑の日々は 老いの身脅かす　稲田　美重子

今年は梅雨明けも早く暑さの長く続く夏となりました。いっぽう西日本では豪雨が続き甚大な被害をもたらし心痛むことがたくさんありました。陰暦で九月は長月といいますが、長雨月が略されたという説もあるそうです。台風の多い月でもあり自然現象なので仕方がないと思いつつも一寸心配にもなります。残暑の中を心静かに秋を迎え度いと思います。

次回開催予定　平成30年10月・11月・12月
自衛官とお見合いパーティのできる
結婚相談室
完全会員制
公的書類の提出　面接のできる方
★一般社会人ともお見合い可能な会員
★自衛官とのパーティ&お見合い専用の会員
Chapel
古河店
久喜店
0280-30-7070

おうちのお困りごと
ダスキンがスピード解決！
ハチ駆除サービス*ネズミ駆除サービス
☎ 0280(48)4891
ダスキン　古河南支店　古河市中田1276-1
害虫の予防・駆除のご相談（見積）は無料です。

はっしーポスト

のりしろ①
谷折り①
谷折り②
のりしろ②
のりしろ③

〒 ご住所	ご職業
	電話番号
お名前　　男・女　　歳	匿名の場合は、回答できませんので、ご住所・お名前等を必ずお書きください。